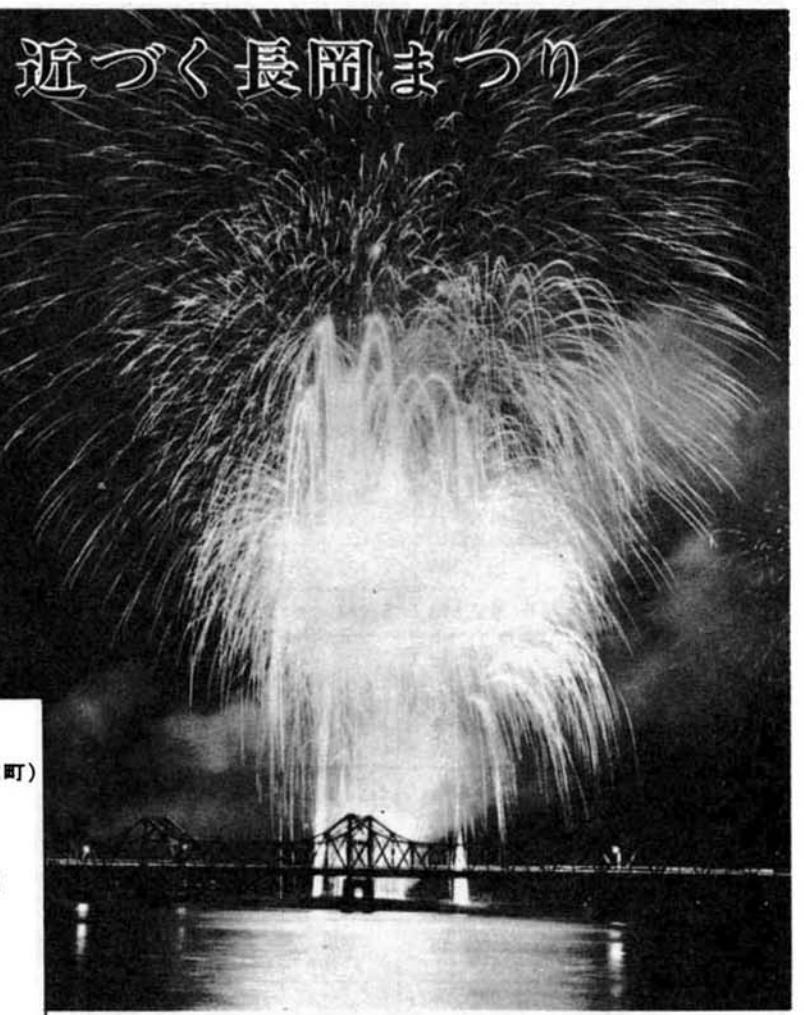


本格的な夏に入るとお子さんのあるご家庭ではそろそろ夏休みの楽しいプランを立てておられることがあります。昨年行なわれました国勢調査の結果、長岡市の人口は十六万二千二百六十二人（男七万九千百八十九人、女八万三千七十三人）で、長野県松本市に次いで全国第六位の市になりました。この数字は、前回（昭和40年）の国勢調査より七千五百十人増えています。また、世帯数は四万九百八十五世帯で、前回より四千八百六十一世帯も増えています。

なお、一世帯当りの人数では、明治から昭和の初期までは五人台ですが、昭和の初期までは五人台で、前回より四千八百六十一人台に減少、小家族化、核家族化の傾向が強まっていることを示しています。

人口は全国第96位

近づく長岡まつり



8月1、2、3日

はなやかな前夜祭、静かな灯籠流し、そして、量、質ともに日本一を誇る大花火の競演で、全国に知られる長岡まつりがやってまいります。ことはとくに、30号（3尺玉）を中心大型花火に重点をおこか、花火師による「尺玉鑑賞タイム」も趣向をこらして、皆さんからたっぷり楽しんでいただこうとしていますので、どうぞお出かけください。



●長岡女子師範学校
女子教育のメッカとして、長岡女子師範学校が東神田町に誕生したのは明治三十三年八月十五日（附属小学校・附属幼稚園の併設は明治三十四年）でした。しかし、当時は新潟県立女子師範学校と呼ばれており、新潟県立

ふるやこと
今

昔

(7)

昨年行なわれました国勢調査の結果、長岡市の人口は十六万二千二百六十二人（男七万九千百八十九人、女八万三千七十三人）で、長野県松本市に次いで全国第六位の市になりました。この数字は、前回（昭和40年）の国勢調査より七千五百十人増えています。また、世帯数は四万九百八十五世帯で、前回より四千八百六十一世帯も増えています。

なお、一世帯当りの人数では、明治から昭和の初期までは五人台ですが、昭和の初期までは五人台で、前回より四千八百六十一人台に減少、小家族化、核家族化の傾向が強まっていることを示しています。

就業構造基本調査

7月31日
●戦災殉難者27年忌法要 午後7:30 德聖寺（上田町）

8月1日
●前夜祭 午後7:30～午後9:45 大手通1、2丁目
・第1部 鼓笛プラスパレード
・第2部 長岡ばやし大会
・第3部 長岡甚句大会

8月2、3日
●大灯籠流し 午後7:20 1,000個ずつ 信濃川
●大花火大会 午後7:30～午後9:15 信濃川中洲

体育行事関係 7月31日～8月3日
スポーツ映画祭、県下柔道大会、県下弓道大会、県下招待相撲大会、中越クレー射撃大会、平和祈願青年リレー、中越地区サッカー大会

長岡女子師範学校と呼ばれるようになったのは明治三十九年の四月からで、奇しくも長岡のまちに市制がされた四月一日からです。以来、約五十年間、戦災の被害からもまぬかれた長岡女子師範学校は、昭和二十六年の教育制度の改革によって、新潟大学教育学部長岡分校になるまで女子教育界に君臨いたしました。そして、世に送り出した卒業生の数は四千七百人余、珠玉にも似たその卒業生は、市、県内はもとより、広く全国各地で義務教育や社会教育に尽くしました。

過去は決して過ぎ去ったものではなく、背中の方に廻った未来だ……というある詩人のことばがありますが、この卒業生の教え

によつて、何千、何万人の人たちが、限りない未来を切り開いていきます。しかし、フェニックスを思わせるその校舎の一部は、さらに藏王保育園（藏王一丁目）和光幼稚園（神田町三丁目）の柱や床板となつて、いまも立派に生きつづけています。また、生徒がみんな移ったあとで、両中学校が新しくでき、両中学校が学校町二丁目にできたあの昭和三十九年、長岡女子師範学校はその偉大な足跡を、教育という消えることのない歴史の頁にしつかりと残して取りこわされたのです。

今月の行政苦情相談
一午後1時～3時まで

7月20日(火) 大横連絡所
7月27日(火) 福戸連絡所
心配ごと相談
市内表町1丁目にある心配ごと相談所（☎32-2332）では、土・日曜を除く毎日無料で市民の相談に応じています。

テント
お貸しします
初心者水泳教室
ご相談ください。
水の事故から守ろう

料金	まで	期間	貸し出し日から三日	四日目から一日につき	許可期限を過ぎた場合	四日目から
三百円	まで	期間	貸し出し日から三日	四日目から一日につき	許可期限を過ぎた場合	四日目から
百円	まで	期間	貸し出し日から三日	四日目から一日につき	許可期限を過ぎた場合	四日目から
六百円	まで	期間	貸し出し日から三日	四日目から一日につき	許可期限を過ぎた場合	四日目から

初心者水泳教室にどうぞ
お貸しします
初心者水泳教室にどうぞ
ご相談ください。
水の事故から守ろう

老人クラブの 悠久山清掃奉仕

登山道の整備をする 長工山岳部

老人クラブの 悠久山清掃奉仕

登山道の整備をする 長工山岳部

お山をきれいに」と長岡市の老人クラブの皆さんのが、悠久山公園の清掃奉仕を続けること四年。清掃奉仕は、春と秋の二回で、今回は六月一日から二十四日まで新町老人クラブの皆さん（写真）のほか、十地区の老人クラブの方々が参加しておられます。作業のあとお山の家で、疲れた体をいやし、風呂で汗を流すのもお年よりにとつて楽しみの一つとなっています。

昨年八月に完成した蔵王橋橋下の長岡市スポーツ広場の管理者である高山正義さん（旭町二丁目）は、利用者が倒れるこのスポーツ広場を四人の整備員とともに管理、整備にあたっておられます。高山さんは、利用者がいつもべストコンディションで練習や試合ができるよういろいろ気を配り、グランドコンディションは常にベストと利用者の間でたいへん好評です。また、特技のテニスをいかして初心者に親切にコーチ。利用者からへん喜ばれています。

高山さんは、利用者がいつもべストコンディションで練習や試合ができるよういろいろ気を配り、グランドコンディションは常にベストと利用者の間でたいへん好評です。また、特技のテニスをいかして初心者に親切にコーチ。利用者からへん喜ばれています。

心配ごと相談所の西側には、市民の悩みごと、家庭の心配ごと相談に応じています。

最近、社会が複雑化するにつれ相談内容も多岐にわたります。木津所長は、「多くの方々から施設を知りたいとき、結婚、借地借家の問題などが半数を占め、件数では、昨年一年間に三百件と年々増えています。ある方は、一人で悩んでいないで相談を…」と話しておられます。相談日などは、上段の「心配ごと相談」の項をご覧ください。